



ふくえいだより

題字：東海ホーム・濱坂 紀子さん



写真▶ (右回り) 目黒川沿いサクラ並木と観光遊覧船、ぶりすくーる西五反田入園式、新採用職員集合、東海ホームワクチン接種風景

今号の主な記事

理事長挨拶	2	コロナウィルス対策について	4
ぶりすくーる西五反田運営開始	3	新採用職員研修	5

新年度を迎えて



理事長 野村 寛

新型コロナウイルスの蔓延という大変な状況の中で令和3年度を迎えることとなりましたが、今年度も福栄会として、様々なことに取り組んでいきたいと思っています。

一、新型コロナウイルス対策について

感染が始まってから既に1年半に及ぼうとしていますが、依然として終息の気配は全く見えず、オリンピック、パラリンピックの開幕を迎え、なお一層拡大しているのが現状です。これまでのウイルスより更に一層感染力が強いデルタ株の出現により、東京では急速に感染が拡大し、8月22日までの緊急事態宣言が出されています。

幸いなことに福栄会では職員のみ多大な努力により、単発の感染はあってもそれが施設内で広がることはありませんでした。現在、高齢者施設の利用者は2回目のワクチン接種を終り、障害者施設の利用者と職員の接種が順次進められています。ワクチン接種が進めば一定程度の安心感がありますが、しかし警戒を緩めることは大変危険です。これまで同様に引き続き感染症対策を厳重に実施していきます。

二、ぷりすくーる西五反田を迎えて

本年4月から新たにぷりすくーる西五反田が福栄会の一員に加まりました。0歳から2歳までの保育園と3歳から5歳までの幼児教育施設、さらに地域子育て支援センターを併設し、0歳から5歳までの子供の保育、教育を一貫して行う施設です。

福栄会としては初めての保育、教育施設で、新たな活動分野を拡げる大変意味のある施設であり、ご利用される子どもも保護者が引き続き安心していただけるよう、継続性、安定性に十分配慮して運営していきたいと思えます。

三、障害児者総合支援施設の受託について

この施設は子どもの療育のための品川児童学園が老朽化したことによる改築に際し、児童学園のみでなく障害者をも対象とする地域の拠点として新たに建設されました。これまでは他の法人が受託しておりましたが、今般、品川区がコンペを行い、福栄会が令和4年10月から受託することとなりました。

施設は児童発達支援センターとしての児童学園の他に、障害者の方の生活介護、短期入所、就労継続支援B型さらに相談支援機能をも併せ持つ文字通り地域の拠点となる施設です。福栄会としては令和4年10月の受託に向けて、職員の採用活動をはじめ様々な準備活動を進めており、受託がスムーズに行われるよう、品川区や現在の受託法人とも充分連携しながら進めてまいります。



ぷりすくーる西五反田 運営開始

令和3年4月1日（木）、ぷりすくーる西五反田（品川区立就学前乳幼児教育施設）の福栄会による運営が開始しました。

この施設は平成16年6月に品川区が開設し、0～2歳児の保育所（定員46名）、3～5歳児の幼児教育施設（定員54名）、地域子育て支援センターからなります。

施設の目的は、保育所および幼稚園の相互の特色を生かした保育および教育を継続的かつ一体的に行うことにより、乳幼児の健全な育成を図るとともに、地域における子育て家庭を支援することとしています。

特徴として、幼児教育部門では茶道や生け花、運動、英語などの特別プログラムを選択制で実施しています。また、地域子育て支援センターでは、在宅子育て世帯向けに交流スペースの開放や子育て相談、オアシスルーム（一時預かり事業）の運営を行っています。

福栄会としては初めての保育施設運営となるため、今回の運営開始に合わせて、ぷりすくーる西五反田で勤務していた職員32名を福栄会の一員として迎え入れること



園庭



エントランス



建物全景



▲保育士紹介



野村理事長挨拶



▼入園式風景



となりました。初日には、野村理事長から辞令が交付され、訓示がありました。
また、4月3日（土）には、晴れやかに入園式が行なわれ、保護者の皆さんの参列のもと、野村理事長の挨拶や新入園児の紹介がありました。園児たちは、始めは緊張した面持ちでしたが、名前を呼ばれると元気よく「はい」と返事をする姿が見られました。
(大野)

法人感染症対応

令和3年4月7日、国の新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が初めて発令されてから一年が経過しましたが、大阪府においては4月6日、新型コロナウイルス（以下、新型コロナウイルス）の感染者が過去最多となるなど、感染の収束は見通し難い状況となりました。春先は、人の移動や交流が増える時期であり、これに連動するかのようにより、感染者数が増加に転じました。そのため、東京都において令和3年4月12日、まん延防止等重点措置が開始されました。しかし、感染者の発生は抑えられず、5月12日には、3回目の緊急事態宣言が発令されましたが、感染者数は下げ止まりで、予断を許さない状況が続いています。

このような中、感染対策の一助となる新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、福栄会においても、高齢者や障害者施設の入所者へ集団接種が行われました。職員への接種も徐々に進んでいます。広がりにはこれからといったところですが、

ワクチン接種により、感染予防効果が期待されますが、効果が見えてくるには

相当の時間を要すると思えます。接種後も、感染を広げないという意識を持って行動することが必要です。当法人では引き続き、マスクの着用、手洗いの励行、居室の換気、健康チェック、密集を避けるなど基本的な感染予防対策を取りながら事業を進めています。法人施設でも利用者や職員に散発的に感染者が発生することはありませんが、幸い広がりには抑えられているところです。

例年5月に開催している福栄会まつりは、残念ですが今年も中止とさせて頂きました。新型コロナウイルスが収束を見せ、地域の皆様との交流が再開できる日を心待ちにしています。

(仁平)



晴楓ホーム
少人数でお花見



法人内
PCR検査実施



新年度 法人人事往来

令和3年度の幹部職員配置が次のように決まりました。(4月1日付)

□昇任職員 ※() 内配属先

部長

吉原 伸一 (高齢者福祉部長・晴楓ホーム)

課長

佐野真喜子 (東海ホーム)

岩本 健快 (かもめ第一工房)

□異動職員 ※() 内異動先

(部長級)

大塚 淳司 (障害者福祉部長・第一しいのき
障害児者総合支援施設準備室)

(課長級)

八束 嗣也 (西大井福祉園・かがやき園)

福島 武史 (障害児者総合支援施設準備室)

□退任・退職職員

(部長級)

塚本 耕三 (高齢者福祉部長・東海ホーム)

(課長級)

高橋 洋子 (かもめ第一工房)



新規採用職員を よろしくお願ひします！

今春、福栄会では、満開の桜が咲き誇る中、新しい制服を身に付けた21名の新規採用職員を迎えました。

新型コロナウイルスの影響で、研修前の検温やマスク着用、手指消毒及び窓開け等で換気を行うなど、感染予防対策を実施した上、3月24日（水）から31日（水）の期間で新任採用時研修を実施しました。

全体研修では、法人の運営方針や事業概要の説明、虐待防止・情報保護規程等についての講義や防火実務者講習会等の実地訓練の他、現場での実践的な介護や支援の方法について学びました。



4月1日（木）新規採用職員は緊張した面持ちで、1人ひとり野村理事長から辞令交付を受けました。これから福栄会に新しい風を吹かせ、大きく成長してくれることを期待します！
（和泉）

目黒川沿いの桜を ライトアップ

感染症の収束が遅れ、今年もみんなで輪を囲んでのお花見はできませんでした。目黒川沿い遊歩道のお花見に訪れる地域の皆さんに、せめて咲き誇る桜を楽しんでいただき、元気を出してもらおうと、しいのき学園のスタッフで桜並木のライトアップを行いました。

訪れた方々が歩きながら写真を撮ったり、しばらく立ち止まって桜の花を見上げたりと、夜桜を楽しんでいただけの様子があがええました。
（大塚）



晴楓ホーム・東海ホーム 新型コロナウイルススワクチン 接種を実施しました

晴楓ホームは、4月30日（金）及び5月21日（金）、東海ホームは、5月21日（金）と6月11日（金）に新型コロナウイルススワクチン接種を実施しました。

接種は北品川クリニックの医療チームの皆さんが担当され、事前に利用者様及びご家族に接種同意書をいただいた上で、予約票で当日の体温や体調を医師が確認し接種を行いました。ホームの看護師、介護職員も補助に入り、皆さんのご協力もあり、予定時間よりも早く接種が終わりました。



東海ホーム接種風景

接種後、肩周囲の筋肉痛、微熱等の症状が現れた方もいましたが、翌日には皆さん、回復されました。ワクチン接種は完了しましたが、引き続き丁寧な感染症防止対策に努めてまいります。

（吉原）

ご寄付御礼

ご寄付ありがとうございました

◎株式会社トレンドリックス様

▽晴楓ホーム・しいのき学園へ

▽不織布マスク（50枚入り）40箱

◎イースト株式会社様

▽区内各法人（福栄会・品川総合福祉センター・三徳会・さくら会・春光福祉会）

▽除菌アルコールジェル4000点（各法人800点を配布）

編集後記

◇7月の下旬、福栄会の各施設が七夕飾りで彩られました。「お金持ちになりたい」「鰻が食べたい」とほっこりする短冊もあれば、「コロナ終わってよ」「孫に会いたいよ」と切実な想いの短冊も拝見しました。この1年と半年、平凡な日々の大切さを痛感しています。普通に皆さんとお話できる日が遠くないことを祈るばかりです。

（吉原）



しいのき学園
七夕飾り



福栄会基本方針

① 運営方針

1. 利用者を中心とした施設運営
2. 地域福祉事業との一体化
3. 総合施設としての機能の発揮

② サービス方針

1. 「自立の援助」と「相互援助」
2. 専門的・科学的サービスの提供

福栄会では個人情報の取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。

福栄会総合情報誌（年3回発行）

「ふくえいだより」

第91号（夏号）

2021年（令和3年）8月10日発行

編集人 吉原 伸一

発行人 野村 寛

発行所 社会福祉法人 福栄会

〒140-0002 品川区東品川3-1-18

TEL 03（5479）2981（代）

FAX 03（5479）2943

福栄会施設一覧 ※品川区からの運営委託施設を含む。

●高齢者福祉部施設一覧

- ☆晴楓ホーム（特別養護老人ホーム）
- ☆併設型短期入所生活介護（ショートステイ）
- ☆東海ホーム（軽費老人ホームA型）
- ☆東品川在宅サービスセンター
- ☆東品川在宅併設型認知症対応型通所介護（ぼかぼか・なごみ）
- ☆東品川在宅介護支援センター
- ☆大崎在宅サービスセンター
- ☆大崎在宅単独型認知症対応型通所介護
- ☆大崎在宅介護支援センター
- ☆五反田保育園ふれあいデイホーム
- ☆ヘルパーステーション東品川
- ☆東品川わかさ荘（高齢者住宅）

●障害者福祉部

- ☆第一しいのき学園（障害福祉サービス事業 生活介護）
- ☆第二しいのき学園（障害福祉サービス事業 就労継続支援B型）
- ☆南品川むつみ園（障害福祉サービス事業 生活介護）
- ☆西大井福祉園（障害福祉サービス事業 生活介護・就労継続支援B型）
- ☆西大井つばさの家（障害福祉サービス事業 共同生活援助）
- ☆グループホーム森前（障害福祉サービス事業 共同生活援助）
- ☆グループホーム金子山（障害福祉サービス事業 共同生活援助）
- ☆品川区東品川障害者相談支援センター（指定特定相談事業所）
- ☆品川区東品川障害者計画相談支援事業所（指定特定相談事業所）
- ☆かがやき園（障害者支援施設 施設入所支援 生活介護）
- ☆かもめ第一・第二・第三工房（障害福祉サービス事業 就労継続支援B型）
- ☆精神障害者地域生活支援センターたいむ（地域生活支援事業 相談支援・地域活動支援センター）

●児童福祉部

- ☆家庭あんしんセンター（児童関連施設）
- ☆平塚ゆうゆうプラザ（施設貸出・介護予防・子育て支援・多世代交流）
- ☆東品川ゆうゆうプラザ（施設貸出・介護予防・子育て支援・多世代交流）
- ☆ぷりすくーる西五反田（幼児教育・保育園・子育て支援）

